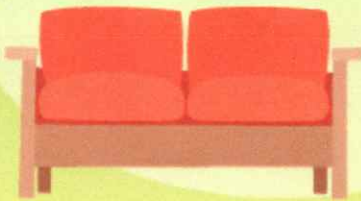


3密防止のための 対策とお詫び

密集



①

ご予約を制限しています

「密集」を避けるため、ご予約を制限して

待合室が過密にならないように

しております。ご予約が取りにくくなりご迷惑をおかけすることもあると思いますが、どうぞご理解お願い申し上げます。

②

空調が効きにくくなっています

「密閉」を避けるため、換気を十分に行っております。そのため、

院内の空調が効きにくく、暑かったり寒かったりすることもあるかと思
います

が、どうぞご理解お願い申し上げます。

密閉



密接

③

「笑顔」での対応が
できなくなっております

「密接」を避けるため、受付をはじめすべてのスタッフが

マスクを着用してご対応させていただいております。



笑顔を直接お見せすることができませんが、どうぞご理解お願い申し上げます。

ご存知ですか？

お口のケアが ウイルス感染の予防 になります

ウイルスへの感染予防は、定期的なお口のケアが効果的です。
インフルエンザへの予防効果は明らかになっており、
新型コロナウイルスにおいても予防効果があると考えられています。



なぜ予防効果があるの？



口の中にはウイルスの感染を助ける細菌がいる

ウイルスは口からも感染します。感染にはウイルスが粘膜細胞に入り込む必要があり、
歯周病菌が持っている「酵素（プロテアーゼ）」がその手助けをしています。
お口のケアを怠り歯周病菌が増殖すると、ウイルスにとって格好の感染環境になります。
歯科でケアを行い細菌を減らすことは、**ウイルス感染への重要な予防策**になります。



誤嚥性肺炎で重症化する恐れも

高齢になると、飲み込む力が弱くなり、むせることが多くなります。
このとき、お口の中の細菌が肺に入り込み、誤嚥性肺炎を引き起こします。
もし同時に新型コロナウイルスに感染すると、**重症化する恐れ**があります。
お口のケアで細菌を減らすことは、**誤嚥性肺炎の予防**にもなります。



安心して
ご来院ください！

院内感染予防について

歯科では治療時に唾液や出血が飛沫するため、新型コロナウイルスが問題になる
以前から、全ての治療において万全の感染予防対策を行っております。
どうぞ安心してご来院くださいませ。

自粛で来院間隔があいている患者様へ



セルフケアを 徹底・強化 しよう!



外出自粛で、やむを得ず歯科でのケアの間隔があいてしまっている方はご自身でのケアがより一層に重要になります。そこで、自宅のできる「セルフケアの徹底・強化」の方法についてご紹介します。

01 まずは回数をしっかりと!



普段 1 日に 1 回しか歯をみがいていない方は、これを機に朝晩 2 回、できれば、毎食後の 1 日 3 回歯みがきをするようにしましょう。細菌の増殖を最小限に抑えることができます。

02 「フロス・歯間ブラシ」の利用



歯ブラシだけでは歯と歯の隙間などのプラーク（細菌の塊）がとれず、40%も取り残すという調査結果があります。「フロス・歯間ブラシ」を利用することで、より確実にプラークを落とすことができます。

03 洗口剤も合わせて効果アップ!



毎回の歯みがきの後に仕上げとして洗口剤を使用することで、抗菌効果などが期待できます。ただし、洗口剤だけでは歯ブラシの代わりにはなりませんので注意してください。

外出自粛で来院間隔があく際のお願い

定期的な歯科でのプロケアはとても重要です。多少間隔があいてもむし歯や歯肉の炎症が発生しない方もいらっしゃいますが、症状によっては重症化する恐れもあります。そのため、ご来院の間隔をあける場合は必ず医院までご連絡をお願いいたします。

